

離れた場所から玉外し作業が可能 「玉外し装置」のレンタル開始

株式会社アクティオ

総合建設機械レンタルの株式会社アクティオ(本社:東京都中央区日本橋、代表取締役社長兼 COO:小沼直人、以下アクティオ)は、離れた場所から玉外し操作を行うことができる「玉外し装置」のレンタルを2022年9月26日(月)から開始いたします。



「玉外し装置」は、玉外し作業における安全性と作業効率を高める機械装置です。従来の玉外し作業は、据付場所の近くで作業をするため、転落・墜落事故や吊り荷落下事故など危険を伴う作業でした。この「玉外し装置」は、吊り荷からワイヤーとフックを外す作業を、据付場所から離れた場所で行えるため、安全に効率的に作業を進めることができます。また、水中でも使用可能なため、河川・護岸工事でブロックなどを設置する際も活躍します。

近年、建設業界では少子高齢化の影響により、労働者不足が起こっており、これまで以上に安全に作業することや、作業の効率化が重要視されています。

アクティオは今後も「レンタルティング」のノウハウを活かし、さまざまな課題を解決する製品やサービスを提供していきます。

■「玉外し装置」本体画像

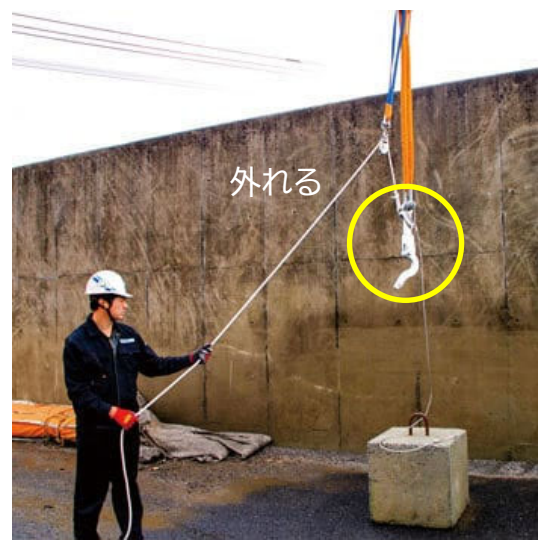


フック格納時



フック開閉時

■「玉外し装置」使用イメージ



■「玉外し装置」使用例



・NETIS^{※1} 登録番号:HKK-170002-VE

※1 国土交通省が運営する「新技術情報提供システム(New Technology Information System)」データベース

■アクティオが展開する“レンサルティング”とは



アクティオのコンセプトである「レンサルティング」は「レンタル」と「コンサルティング」を合わせた造語で、商標登録しています。会長の小沼光雄は著書の中で次のように紹介します。『従来、建機の世界では「つくる」「売る」という要素が主だったところに、「知恵やノウハウをプラスして貸す」という新たな価値提案をビジネスとして行ったわけです』（算数とハートの経営 2014年 幻冬舎）。現在の建設機械は、非常に高度化しており、せっかくの機能も、現場で最大限に活用することは難しくなっています。目的を果たすため、状況に応じてどの機能をどのように使うのか。アクティオは単に機械を貸すだけでなく、専

門的なノウハウを持ってサポートします。建設機械を熟知する専門レンタル会社だからこそ可能な、しかしレンタルの枠組みを飛び出した提案型のサービスがレンサルティング。時代とともに、その意義を拡大し、進化を続けています。

【アクティオ公式サイト】<https://www.aktio.co.jp/>

【アクティオ Facebook ページ】<https://www.facebook.com/aktio.jp/>

■商品に関するお問い合わせ先

株式会社アクティオ クレーン事業部 担当者:多々良(たたら)

TEL:03-6854-1423